

はあ〜てい

この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



みんなも匹見に遊びに来てね!

10月19日(土)特別養護老人ホームもみじの里 地域交流ホールにて匹見町民の趣味の披露と歳末たすけあい募金活動を目的としたチャリティー発表会を社協匹見支所と地域福祉委員会共催で開催し、約250名の来場者が秋の一日を楽しみました。

ステージでは21組が自慢の歌声や演奏を披露したほか、日頃から交流のある匹見分遣所と匹見保育所が息のあったダンスを披露し、「火の用心」を大きな声で呼びかけました。手作りのバッグや観葉植物などの作品販売も賑わいました。

地域がささえあうチャリティー募金は年末の歳末たすけあい助成につながります。これからも元気のある地域づくりに努めていきます。

(匹見圏域生活支援コーディネーター：柴田)



～ほっとする暮らしを届けたい～

社会福祉法人 益田市社会福祉協議会

本所	〒698-0036	益田市須子町3-1	TEL: 22-7256	FAX: 23-4177
美都支所	〒698-0203	益田市美都町都茂1803-1	TEL: 52-2392	FAX: 52-2716
匹見支所	〒698-1211	益田市匹見町匹見イ1208	TEL: 56-0374	FAX: 56-0387



地域共生社会の実現を目指して

益田市市長 山本 浩章

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また平素から、福祉施策の推進にあたり、多大なご理解とご協力を賜り改めてお礼申し上げます。

益田市社会福祉協議会におかれましては日頃から地域または行政と連携し、地域の諸課題に取り組み、市民活動の振興、また福祉教育の推進など地域に根差した地域福祉の増進に多大な貢献を頂いておりますことに改めてお礼申し上げます。また益田市におきましても第4期益田市地域福祉計画に掲げておりますように、複雑化・複合化した課題や地域のニーズに対応するため、包括的な支援体制の構築を目指しているところでございます。

近年、社会情勢の変化により、人々のつながりの希薄化が進み、社会的孤立を背景としたひきこもりや孤独死、8050問題等の複雑化・複合化した問題が顕在化しています。

こうした背景のもと、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、一人一人が生きがいと役割をもって地域を共に創る「地域共生社会の実現」を目指し、市民、地域、関係機関や行政が連動していくことが重要です。

引き続き市民の皆様との積極的な参画と協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、令和七年が、市民の皆様にとりて、幸多き年となりますよう、心よりご祈念を申し上げます、年頭のあいさつと致します。



防災にも強い“福祉のまち”づくり

益田市社会福祉協議会
会長 末成 弘明

新年明けましておめでとうございます。

昨年元日の能登半島地震では市民の皆様から多額の義援金を寄せていただき心より感謝申し上げます。日本赤十字社を通じて被災地にお届けしました。また、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金活動並びにフードバンク事業でも多額の浄財と、数々の食品をお寄せいただき誠にありがとうございます。地域福祉の向上ならびに生活に不安を抱える方々の支援に有効活用いたしております。

少子高齢化に伴い、家族形態が大きく変化する中、益田市においても独り住まいの方が増えてまいりました。身寄りがなかったり、引きこもりなど様々な事情で孤立を余儀なくされた方もいらっしゃいます。とりわけ障がいのある方や体力・認知の衰えが心配される高齢者にとりて地震、洪水・土砂崩れ、火災などの災害時には逃げ遅れたりして命の危険にさらされます。益田市社協は、災害発生に備えた被災者支援活動の推進を最重要事業に掲げ、地域のみならず普段から防災を意識した声掛け・見守りなど住民主体の支え合いの仕組みづくりをコーディネートしています。また、子ども食堂や地域サロンなどみんなの「居場所づくり」もますます重要性を増してまいります。

市内28法人がスクラムを組む益田市社会福祉法人連絡会が各事業所に設けている「ふくしなんでも窓口」も気楽に活用してください。「支え合い 助け合う 福祉のまちづくり」に向けて、本年もよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

第42回 益田市社会福祉大会

【益田市社会福祉協議会長表彰及び感謝状被表彰者】(順不同・敬称略)

< 表彰 >

○民生委員・児童委員功労者

田村 稔(横田町)

○社会福祉施設・地区社会福祉協議会・団体等役員功労者

谷本 知明(上黒谷町)

○永年勤続功労者

水津 亜紀(白上町)

片廻 ゆかり(大谷町)

大石 隆幸(久城町)

永岡 洋子(乙吉町)

齋藤 忍(七尾町)

大畑 圭(水分町)

水津 文子(須子町)

橋村 恵美(小浜町)

< 感謝状 >

○社会福祉事業協助者

いきいきサロン「青葉の会」(東町)

永本 益三(須子町)

須子オールドハッピークラブ(須子町)

高橋 和男(常盤町)

受賞者の皆様、福祉の向上や様々な地域活動にご尽力いただき、ありがとうございます。皆様のますますのご活躍をお祈りいたします。



《協力団体一覧》

- 希望の里福祉会
- のぞみの里、はっぴーはうす
- 正光会松ヶ丘病院 さんさん牧場
- はびねす福祉会 レインボーハウス
- NPO法人きずな ひまわりの家
- NPO法人益田自立支援センター
- フルール益田
- NPO法人息域スペース ポコ・ア・ポコ
- きのこハウス
- アンサンブルいわみ
- 横田保育園、小野保育所
- 島根県立石見高等看護学院



善意の輪

(令和6年9月1日～令和6年10月31日) 敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】

(故) 廣瀬富士美 久城町 金一封

(故) 岡崎 義之 染羽町 金一封

内谷 政子 染羽町 金一封

【香典返し】

(故) 城市 典男 乙子町 金一封

(故) 川本 哲夫 下種町 金一封

(故) 土佐 巴 美都町 宇津川 金一封

【一般寄附福祉事業へ】

(故) 齋藤 雄司 横田町 金一封

メルコパワーデバイス(株) 友の会 津田町 金一封

益田市社協 **あししん生活支援センター**

相談専用フリーダイヤル **0120-062-301** (月~金 8:30~17:30)

生活の中のいろいろな“困った”についての相談に応じています。

令和6年度 成年後見制度啓発講演会

こうけん漫談

法律ネタの漫談で
わかりやすく
説明します！

かずひろ
講師：**安井 一大 弁護士**



2023年M-1 グランプリ2回戦進出(コンビ名『さかやすい法律事務所』)
2024年M-1 グランプリ2回戦進出(コンビ名『リーガルゼミナール』)
コンビでは刑務所の慰問のほか、法教育イベントでの漫才など、
ネタ及び講演などの活動をしています。

日時：令和7年3月8日(土) 13時30分~15時30分

会場：益田市総合福祉センター大集会室

お問合せ：益田市社会福祉協議会 TEL：0856-22-7256/FAX：0856-23-4177

共催：益田・鹿足成年後見センター

1月・2月の相談日

どんなことでも、
まずはご相談ください。
いっしょに考え、解決への
お手伝いをいたします。



※弁護士は都合により変更になる場合があります。

無料法律相談 時間:13時~15時	1月10日(金) 羽柴 貴宏 弁護士 2月14日(金) 谷川 円 弁護士
ふれあい福祉相談 時間:10時~15時	1月10日(金) 2月14日(金)
老人・ひとり親相談 時間:10時~15時	1月10日(金) 1月24日(金) 2月14日(金) 2月28日(金)

令和6年度 福祉公開講座 受講者募集中

日 時	テ ー マ	会 場
1月20日(月) 13:30~15:00	地域包括支援センター	益田市総合福祉センター
1月27日(月) 13:30~15:30	避難所体験	
2月17日(月) 13:30~15:00	お墓について	

お申込・お問い合わせは TEL 0856-22-7256 FAX 0856-23-4177

ますだボランティア情報 No.64

福祉避難所 設営訓練 <<特別養護老人ホーム美寿苑>>

10月27日(日)特別養護老人ホーム美寿苑にて、島根県総合防災訓練実施に伴う指定福祉避難所開設運営訓練を実施しました。

福祉避難所とは、大災害が起こった際に、一般の避難所で長期間生活を続けることが難しい「高齢者」や「障がいのある方」などを対象に開設される避難所です。訓練では、一般避難所では受け入れ困難な要配慮者の安全な避難生活を確保するため、要配慮者の健康チェックをはじめ、発電機の活用や簡易トイレの設置、炊き出し訓練等を行ないました。

参加した職員からは、「実際に必要になると思われる物を想定することができて良かった。」「やってみなければ分からないことがたくさんあった。」などの感想があり、要配慮者と家族役を担って下さった方々からは「看護師さんがいてくれたので安心できた。」「訓練を経験できて良かった。」などの感想がありました。

今回の訓練のために、様々な事を想定し準備してきたつもりでしたが、訓練を終えてみるとたくさんの反省点や気づきがありました。それらを今後活かせるよう課題を整理し、今後も同様の訓練を実施していきたいと思えます。

(益田市ボランティアセンター：田村)



車いすのひなん者をリフト車で受け入れる様子



移乗介助の様子



発電機を活用したアルファ化米調理訓練



ひなん者用テントの中で試食中



エコキャップを持ち込みました



11月15日(金)株式会社木村(山口工場)に、みなさまからお預かりしたエコキャップ526キロを持ち込みました。

持ち込んだエコキャップは、再生プラスチック原料としてリサイクル、及び換金され、「NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ寄付されます。

エコキャップの収集にご協力いただき、大変ありがとうございました。

益田 モルック初体験！生き生き仲よし会で出前講座



11月19日(火) 生き生き仲よし会で出前講座(ユニバーサルスポーツ)を開催しました。講師を担って下さったレクリエーション協会の波田さんと、身体障害者福祉協会の野村さんにモルックを教えてもらい、チーム対抗戦で盛り上がりました。ほとんどの方がモルックは初めてとのことでしたが、講師のお二人からも「初めてとは思えない！」とお墨付きをいただくほど、みなさんお上手でした。

活動17年目となる生き生き仲よし会。これからもみなさんの活動が末永く続くよう、お手伝いできればと思います。

益田市社会福祉協議会では、福祉に関する様々なプログラムをご用意し、福祉出前講座を行っています。この度は講座を受講いただき大変ありがとうございました。

(中部圏域生活支援コーディネーター：田村)

鎌手 かまて女子たちのハロウィン🍬パーティー！！



盛秋のある日、鎌手公民館におしゃれかまて女子たちが集まってハロウィンのスイーツづくりを楽しみました。

『mimiクッキー』の柳井 恵さんを講師にお招きし、みんなでワイワイおしゃべりしながらハロウィンにぴったりの「おばけケーキ」やハロウィン仕様のケーキポップづくりに挑戦します。焼いたスポンジを型抜きし、フルーツやクリームを挟んで上から求肥で包むアイデアにはみんながビックリ！

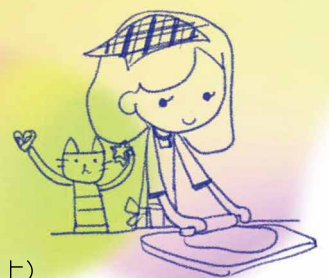
(なんと求肥も手作りです！)

チョコペンで顔を描いたら個性豊かなおばけが完成、「かわいい〜！」「家でも作ってみようかな」など、かまて女子たちも大満足の甘いひとときとなりました。

鎌手公民館では、この他にも楽しい講座がたくさん開催されています。皆さんも地域の公民館からのお知らせをチェックして、興味がある教室にぜひ参加してみてくださいはいかがでしょうか。

(東部圏域生活支援コーディネーター：河上)

見ているだけで幸せになる『mimiクッキー』さんのInstagramはこちら



令和7年4月のバス利用抽選日は **1月10日(金)** 10時～です。

社協の福祉バスは市内の福祉関係機関や団体、高齢者・子育てサロン等を対象として、福祉を目的とするお出かけにご利用いただけます。詳しくは益田市社会福祉協議会(22-7256)までお問合せください。

